

■戦略テーマ別 求める新技術一覧

実現イメージ	取組み	求める技術	重点項目
災害発生時のお客さまの安全確保とライフライン機能維持 関西の都市構造の強靱化	車両や個人のICT機器と連携した避難誘導方法や交通管制手法を確立 異常気象発生時には通行規制を適切に実施し、通行可能路線では事故防止のために必要な情報をより豊富にかつ確実に提供 地震・津波等の災害時でも地域のライフラインとして機能することを旨とした防災・減災対策	交通情報のリアルタイム取得による精度の高い渋滞・事故情報即時提供技術	●
		事故多発区間における安価で効率の高い交通安全対策	●
		事故発生時における後続車両の安全な遮断方法	●
		危険運転の検知または要注意車両の情報提供技術	●
		津波浸水区域での路下点検方法	●
		短時間で施工できる交通保安規制	
		高強度鋼材のじん性評価技術、高じん性化技術	●
		津波浸水区域での路下点検方法	●
		道路区域外の災害（土砂災害、機器の倒壊等）を検知する技術	●
		高減衰・未変位に対応できる耐久性・維持管理性の高い支承やダンパー技術	●
		幹線ケーブル障害時における端末設備救済に関する技術	
		道路管理用設備等への無線給電技術	
		無停電電源装置（バッテリー含む）の小型化・軽量化・長寿命化	
		地震発生後に構造物への影響を即時評価できる廉価なセンシング技術	
		災害時のドローンによる情報収集技術	
衛星利用等による平常時や災害時の情報収集・提供技術			
積雪時の除雪・排雪作業の省力化技術			
トンネル内火災における即効性のある消火法			
小径トンネル断面の空き空間を利用した火災時ダクト排煙技術			
お客さまのニーズに応じたルート選択や定時性を確保 削減	プローブ交通情報等を活用した交通管制による交通事故・渋滞の削減	交通情報のリアルタイム取得による精度の高い渋滞・事故情報即時提供技術 事故多発区間における安価で効率の高い交通安全対策 危険運転の検知または要注意車両の情報提供技術	● ● ●
情報がどこでも取得可能で快適走行可能な高速道路 自動車技術の進歩にも適応した先進的な交通運用技術	ジョイントレス技術による高速道路の短区間ジョイントの解消 AIを活用した交通管制の高度化 自動運転車に対応した新しい交通運用 お客さまのより安全・安心・快適な利用のための情報提供・広報展開 その他	橋桁間に設置できる埋設ジョイント技術	●
		センシング技術とAIを活用した交通事象等の早期検知技術	
		V2X（V2I）技術を活用した路車間協調・連携の高度化	
		EV車が高速道路走行時に充電される安価で維持管理性に優れた技術	
		円滑な交通流実現のための自動運転車との連携技術	
		非常駐車帯等からセンシングや情報提供する技術	
		点滅灯などに代わるカーブ区間や分合流部等の注意喚起や視線誘導を行う技術	
		空中投影技術やモバイル端末を活用した次世代情報提供に関する技術	
		高精度な逆走・誤進入者の即時検知・警告・対策に関する技術	
		判断能力が低下しているドライバー・人にも優しく、逆走・誤侵入等危険行為を未然に防ぐ技術	
けん引車両のけん引状態に応じた料金案内が可能となる技術			
無意識のうち速度調整（減速）させる技術			
交通容量をコントロールする技術			
高架上施設の振動対策に関する建物の揺れを軽減する技術（制振、防振）			
気軽に立ち寄りほっとできるパーキングサービス	その他		
環境負荷の少ない都市づくり	走行音・振動の少ない環境負荷軽減を目指した舗装等の技術開発 先進技術の導入による建設・管理における使用エネルギーの削減、廃棄物の低減、リサイクルの促進 緑化によるうるおい創出と温暖化抑制やヒートアイランドの緩和 その他	騒音・振動を抑制する舗装に関する技術	●
		環境負荷の低い凍結防止技術	
		自動車の燃費を向上させる舗装の技術	
		耐久性・維持管理性が高く、環境負荷の小さい橋面排水技術	
		高性能、高機能かつ低コストな吸音板・遮音板に関する技術	
		脱炭素、カーボンニュートラルに関する技術	●
		自然エネルギー（太陽、風、水等）の利用に関する技術	
省エネルギーかつ演出度の高い長大橋ライトアップ光源技術			
ヒートアイランド対策に関する技術			
環境に配慮した1種ケレン相当のプラスト技術（塗膜除去）			
事業用地を有効活用した再生可能エネルギーの創出に関する技術			

(2023年8月時点)